

みんなで語る会報告書

- 開催日時 : 平成30年11月27日(火)(19時00分~20時30分)
- 開催場所 : 山川図書館 2階 多目的ホール
- 参加者数 : 【市民】58名
【指宿市役所】17名
市長, 副市長, 教育長, 総務部長, 総務部参与, 市民生活部長,
健康福祉部長, 産業振興部長, 農政部長, 建設部長, 教育部長,
水道事業部長, 山川支所長, 開聞支所長, 市長公室長, 秘書係長,
秘書係主事
【総計】75名

○ 会次第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 意見交換
- 4 地域代表あいさつ(自治公民館連絡協議会大成校区理事 大保 三郎氏)
- 5 閉会

○ 意見交換の内容

【市民】

通学路に危険なブロック塀があるが、空き家だと勝手に手を出せない。危ない塀は点検してほしい。

<教育長>

学校施設内にあるブロック塀は、改善の策をとっているが、通学路となると範囲が広く、個人の建物である等の課題があるので、解決方法を検討中である。学校のスクールゾーン委員会を設置していただいているので、地域の皆さんで通学路を点検して解決策を協議していただきたい。その過程で教育委員会が支援できることがあれば一緒に考えていきたい。

<市長>

具体的な個所を教えていただければ、確認をして必要であれば対応する。個人の建物であっても働きかけないといけない。地域の声を届けることによって対応できることもあるので教えていただきたい。

【市民】

病院や買い物に行きたくても開聞は交通の便が悪く不便なので、何とかしてほしい。また、宿泊施設もないので困っている人がいる。

<産業振興部長>

平成28年12月に「指宿市定住自立共生ビジョン」が策定され、より効果的で住民ニーズに合った新たな交通体系の構築に向けて、調査検討している。平成29年度に3,000戸へのアンケートや事業者への聞き取りを行っており、今年度は公共交通会議を設立し、新たな交通体系の精査検討をしている。そして、平成31年度に実証運行、平成32年度から本格運行を計画している。

<市長>

必ず解決しないといけない。便利になるように努力する。宿泊施設については、間もなくかいもん荘の事業が進むので、もうしばらくお待ちいただきたい。

<産業振興部長>

旧かいもん荘跡地における宿泊施設の建設は、約1年半後に着工することになる。現在の計画では、本館が5階建てで21室42人が宿泊可能。また、別棟が5棟で20人、計62人の宿泊が可能な施設になる予定である。

【市民】

成川や小川に住みたい方はいるが、市営住宅は入居希望者が多く何年待つか分からないので、成川と小川の市営住宅を増やしてほしい。

【市民】

15年くらい前、「町長と語る会」があった際に、「住居がないと若い人が住めないから町営住宅を造ってくれ」と伝えたが動きがない。市営住宅を作してほしい。

<市長>

区長さんの意見を聞きながら考えないといけない。待機者数が多いのであれば話し合いの機会も設ける。

<建設部長>

この場で新たな計画について言及はできないが、待機者数の改善については考えていく。また、空き家の活用も含めて考えていく必要がある。

【市民】

鰻池のカビ臭による水道への影響について、対策をとって美味しい水に戻してほしい。

<市長>

昨年のようなことにならないような対策が必要である。

<市民生活部長>

専用の機器を使用して表層の酸素と低層の酸素を入れ替えることで、改善されている。今年度、解決策の調査を業者に委託しており、その結果を受けて今後検討していく。

【市民】

川尻元気プロジェクトとして空き家対策活動をしており、空き家の家財道具の撤去などを行っている。平日は仕事があるため、活動は土日に限られるが、指宿広域クリーンセンターが日曜日空いていないので実質土曜日しか活動できない。月に1度でもいいので、日曜日でも使えるようにしてほしい。

<市民生活部長>

検討させていただきたい。

<市長>

担当課と業者と話し合いをさせる。

【市民】

参考に福元区の空き家対策の取り組みを紹介する。空き家に入居希望する方が自ら片づけて、その対価として、大家は家賃等を一定期間免除する等して調整をした。

<市長>

良い例を紹介していただきありがとうございます。

【市民】

空き家の片付けをしているが、捨てるのがもったいない物がある。山川の幼稚園跡地等に保管して、一般向けにバザーをしてはどうか。

<市長>

空き家対策について、何らかの形で動く必要がある。

<総務部参与>

空き家対策の地域おこし協力隊を2名雇用しており、家主さんの相談を聞くことができる。地域で空き家活用について意見をまとめていただければ検討できる。

【市民】

川尻は住宅密集地のため、駐車場がない。川尻の危険家屋を整備して駐車場にするなどの活用をしてほしい。

<市長>

やりたいと思う。成功事例とするために活用できる方法を探る。

【市民】

生活保護者が入れるような住居を確保してほしい。生活保護は権利なので手を差し伸べてほしい。

<健康福祉部長>

住居の相談に乗り、不動産の紹介をしている。また、若くて働ける方については就労支援を行っている。

<市長>

生活保護者の自立のために就労支援することも行政の役割である。細かな対応ができるように努力したい。

【市民】

道路に白線がないところが多い。都会の人が来ると中央線がないために真ん中を走ってきて事故になることがある。

<総務部長>

道路の白線を塗ってほしいという要望が約26km分ある。危険箇所から順次改修している。

<市長>

現地を確認して危険であれば、優先しても良いと思う。

【市民】

大成小学校の入口に花壇があって入りづらいということを10年以上前から言っているが、変わっていないがどうなっているのか。

<教育部長>

現場を確認して対応策を検討する。

<建設部長>

合併前に要請があり県とも協議をしたが、その後、話が進んでいない。今後、改めて検討する。

【市民】

大山上出集落の太陽光開発に対し、なぜ県が許可を出したのか分からない。

<農政部長>

大山区の太陽光開発は説明会を開催している。県の許可は森林法の第10条に基づいて決定しており、要件を満たした場合は許可を出さないといけない。

【市民】

法律に基づいていることは分かるが、まず、市民の安全を考えるべきでないのか。

<市長>

県の許可なので市に止める権限はないが、地域住民の不安が解消されるように努める。

【市民】

大山地区の横断歩道について、警察にも相談したがどうなっているか。

<総務部長>

警察署に確認して結果を報告する。

【市民】

旧山川町営住宅が活用されていなくても構わない。遺跡もある。今後の利活用について教えてほしい。

<総務部長>

遺跡の調査をしないと売却等の検討ができないが、調査に手が回っていない。早めに調査をして可能であれば売却したい。

【市民】

歩道の段差が高く危険な場所があるので点検してほしい。

<市長>

ここ2～3日中に点検に行かせる。

【市民】

学校教育、幼児教育、保健センターなどが連携した部署を作ってほしい。

<健康福祉部長>

現状は保育園や幼稚園の関係業務、児童手当は地域福祉課、健康診断等は健康増進課が担当している。

<市長>

子育てに優しいまちとして必要だと思う。関係課が話し合いする場を作る。

【市民】

川尻小学校の正門の塀が倒れそうである。すぐに倒れるというわけではないと思うが、確認してほしい。

<教育部長>

すでに確認済みなので、対応を検討していく。

【市民】

南指宿中学校にエアコンが設置されたようだが、他の学校は設置されないのか。

<教育部長>

近いうちに全小中学校に設置する予定である。現在、国の交付金を受けるため申請中である。

<市長>

可能な限り早くできるような取り組みをしている。

【市民】

全て固定式のエアコン設置なのか。それともレンタルもあり得るのか。

<教育部長>

基本的には固定式の設置であるが、全国的にエアコン設置が進んでおり、業者の数が限定されているので、必ずしも平成31年度中に全て固定式を設置できるとは限らない。レンタルのエアコンで対応する選択肢もあり得る。

【市民】

「地熱の恵み」活用プロジェクトが断念という新聞記事を見たが、とても残念だ。このプロジェクトはどうしてもやってほしい。福元区は、畑かん事業がなされなかったことで苦勞している。過去の反省を生かしたい。

<市長>

山川地区の住民が何度も会議を重ねて作成した「都市計画マスタープラン」に基づいたプロジェクトである。

今回は、補助事業の採択は見送られたが、決して断念はしていない。市民の意見を聞きながら、反対派の気持ちも汲み取りながら、もう1回進めていきたいと考えている。

<副市長>

国の外郭団体である JOGMEC が不採択とした理由は地域との共生が十分でないということであった。「地域との共生」をクリアするために今後 JOGMEC と話し合っていく。

<市長>

温泉が枯れるような事業をするような市長はいない。指宿、山川、開聞の均衡ある発展のため、この地域には地熱事業が必要である。